

あとがき

2000 年度表現論シンポジウムは、鳥取県東伯郡東郷町の町営国民宿舎水明荘において 11 月 13 日から 16 日にかけて行なわれました。今回のシンポジウムは、井上順子氏が会場を、私(松木)がプログラムをそれぞれ担当しました。

シンポジウム開催にかかる費用のうち旅費の一部、会場費、講演集は、以下より援助を受けました。

- ・「実解析と関数解析の総合的研究」(宮地晶彦代表) 基盤研究(A)(1) 課題番号 11304009
- ・「跡公式に視点をおいた双対性」若山正人 基盤研究(B)(2) 課題番号 11440010
- ・「簡約群の幾何学的表現論」落合啓之 基盤研究(B)(2) 課題番号 11440011

科学研究費の扱いならびに報告集の製本に関しては若山正人氏に全面的にお世話になりました。

概説講演については藤原英徳氏及び大島利雄氏が快くお引き受け下さいました。

田川裕之氏には、Internet の申し込みフォームについてご協力いただきました。

上記の各氏ならびに、機材の運搬をはじめシンポジウムの運営を手伝っていただいた方々などお世話になった方々にこの場を借りて感謝の意を捧げたいと思います。

2000 年度表現論シンポジウムプログラム担当 松木敏彦